# 令和5年度 養父市立高柳小学校だより







## 《 3学期が始まりました 飛躍のための3ヶ月に! 》

皆様には健やかな新年をお迎えのことと思います。 I 月 I 日、石川県能登地方を震源とする地震が発生しました。大きな被害を伝えるニュースに胸が痛みます。被災された方々に心からのお見舞いを申し上げます。



本日より令和5年度3学期が始まりました。新学期の始まりは、誰にとっても物事の取り組みへの新たなる期待と共に、挑戦への意欲を高めてくれます。この3ヶ月でどのような自分になりたいか、自分自身でしっかりと意識することが大切です。「〇〇ができるようになってよかった」「成長できてよかった」と実感できるよう、しっかりと目標を立て、その実現に向けて力いっぱい取り組んでほしいと願っています。

学ぶことは、まねることと言われますように、学ぶ環境にはお手本となる存在が欠かせません。私たち教師、保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちにとって身近な大人全てが、子どもたちのよりよい成長のために前向きに取り組む姿を見せることで、その役割を果たしていきたいと思います。本年も本校教育に対し温かいご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 《 11月の「生活実態アンケート」の結果より 》

高柳小学校では、児童の実態を把握し、児童理解に生かすため、5月と I I 月に「生活実態アンケート」を実施しています。 I I 月のアンケート結果より、5月の結果と比較し、良くなったところ(○)と改善したいところ(▲)についてお知らせします。

- ○学校が休みの日に読書している児童が52%から62%に増加しました。学校では毎年新しい本を購入しています。PTAふれあい活動として皆さんから募集した「読んでみたい本」も20冊、PTAより図書室に寄贈していただきました。これからも読書に親しんでほしいと思います。
- ○お手伝いをよくする児童が67%から73%に増加しました。月2回の「そうあんくんの日」や、冬休み恒例となっている「そうあんくんお手伝い大作戦」への取組に対し、保護者の皆様にご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。
- ○歯みがきを I 日に2回以上する児童が86%から92%に増加しました。今後も、井上学校 歯科医、地域歯科衛生士、栄養教諭とも連携を深め、児童会活動でも取り組みながら、「む し歯にしない」「よく噛んで食べる」ことへの意識向上を図って行きます。
- ○「養父市こどもSNSルール」を守っている児童が86%から96%に増加しました。自分のケータイやスマホを所持している割合が31%から40%に、 LINEなどのSNSを使用したことがある割合が18%から24%に増加しています。児童にとって身近にあることが当たり前になっているSNSと上手につきあっていってほしいと思います。
  - Final Page 1
- ▲朝6時半までに起きる児童が8 | %から72%に減少しました。朝早く起きづらい子が増えているようです。
- ▲夜9時までに寝る児童が29%から23%に減少しています。寝る時間が I O時より遅い児童の割合は5月の結果と変わらず5%でした。低学年は9時まで、高学年は I O時までに寝ることを意識してほしいと思います。

#### 《 6年生 薬物乱用防止教室 》

#### 《 3年生 蛇紋岩米の話 》

#### 《 3・4年生 柿のへた取り 》

| 2月 | 2日、3・4年生が食育体験として柿のへた取りを行いました。毎年この時期に給食で提供されている、畑ヶ中で収穫された富有柿です。子どもたちは濃いオレンジ色に色づいた美味しそうな柿のへたを | つずつ丁寧に取っていきました。特に4年生は昨年も同じ体験をしているので手慣れたものでした。3年生も負けじと真剣に作業に取り組んでいました。| 人 | 2個の柿のへたを無事に取り終え、羽渕栄養教諭からの柿に関するクイズにも挑戦しました。この日の柿は | 4日に市内の全学校の給食で提供されました。

### 《 3~6年生 レゴウィーク 》

12月11日~15日をレゴウィークとして、3~6年生がレゴを使ったプログラミングに取り組みました。3年生は初めてプログラミングに挑戦しました。レゴでカタツムリを作り、色々な色に光らせたり、楽しい音を鳴らしたりしました。4年生は扇風機を作りました。モーターで回る速さや向き、時間を変えたり、音も鳴らしたりしてオリジナル扇風機を作りました。5年生はセンサーを使ったロボットを作り、センサーが作動すると音が鳴ったり動いたりするようプログラムを組みました。6年生はセンサーを使った車を作り、ぶつからない車のプログラムを考えました。ちょうど宿南小学校6年生との交流学習で、一緒に作業に取り組みました。次の日にはこれまでのプログラミングの経験を生かして、人の役に立つロボットを作り、正しく動かすためのプログラムを考えました。3~6年生が毎年このように経験を積み重ねることで、様々なプログラムを考えることができるようになっています。



6年 薬物乱用防止教室



3・4年 柿のへた取り



3年 蛇紋岩米の話



レゴウィーク 4年



ら 任



6年